

平成 19 年 6 月 26 日

各 位

沖縄電力株式会社

当社具志川火力発電所構内における霧状の重油飛散について

本日、当社具志川火力発電所構内において、蒸気を送る配管の工事中に、誤って重油を送る配管を傷つけてしまい、重油が霧状に飛散する事象が下記のとおり発生いたしましたのでお知らせいたします。

今回の事象において、一部海上へ霧状の飛散が確認されましたが、オイルフェンスを展開し海域への拡大を防止し、回収をほぼ終了しております。なお、海域への影響はほとんどないものと思われます。

同事象の発生で地域の皆さまにご心配とご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

記

1. 重油飛散事象発生場所

具志川火力発電所（うるま市字宇堅 6 5 7 番地）構内

2. 事象発生

平成 19 年 6 月 26 日（火）午前 9 時 50 分ごろ

3. 事象概要

9:50 頃発電所構内において、蒸気を送る配管の工事中に、誤って重油を送る配管を傷つけてしまった。

同箇所より、ドラム缶 2 ～ 3 本分の重油が霧状に飛散した。ほとんどは発電所構内に付着したが、一部は風により海上へも飛散した。

4. 対応

9:53 頃、同重油ポンプを直ちに停止。重油飛散も同時に止まった。

海上へ霧状に飛散した重油をオイル吸着マットで回収。

念のため沖合いへオイルフェンスを展開し、海域への拡大を防止。

防災船および作業船で付近海域を巡視し、海域への拡大がないことを確認した。

以 上